第1章 はじめに	
1.1 委員会の主旨 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1-1
1.2 委員会の活動記録	1-3
第2章 免震性能の分析に基づく普及促進	
2.1 概要 ······	2-1
2.2 専門家からみた免震構造のメリット・デメリット・・・・・・	2-2
2.2.1 はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2–2
2.2.2 アンケート調査結果	2-2
2.2.3 専門家が考える免震構造のメリット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-11
2.2.4 専門家が考える免震構造のデメリット・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-14
2.2.5 免震構造に特有なデメリットへの対応・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-17
2.2.6 専門家が考えるメリットとデメリットの比較・・・・・・・・・・・	2-18
2.2.7 まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-20
2.3 居住者の実体験に基づく免震構造のメリット・デメリット・・・・・	2-21
2.3.1 はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-21
2.3.2 芸予地震(2001年)におけるアンケート調査 ·····	2-21
2.3.3 宮城県沖地震(2003年)におけるアンケート調査① ·····	2-23
2.3.4 宮城県沖地震(2003年)におけるアンケート調査② ・・・・・	2–25
2.3.5 十勝沖地震(2003 年)におけるアンケート調査	2–27
2.3.6 岩手・宮城内陸地震(2008年)におけるアンケート調査	2-31
2.3.7 東北地方太平洋沖地震(2011年)におけるアンケート調査①	2-33
2.3.8 東北地方太平洋沖地震(2011年)におけるアンケート調査②	2–35
2.3.9 熊本地震(2016年)におけるアンケート調査	2-36
2.3.10 居住者が感じた免震構造のメリット・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-39
2.3.11 居住者が感じた免震構造のデメリット・・・・・・・・・・・・・・・・	2-44
2.3.12 居住者が感じたメリットとデメリットの比較・・・・・・・・・・	2-46
2.3.13 まとめ・・・・・	2–48
2.4 まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2–49

2.4.1 分析結果のまとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·· 2–49
2.4.2 免震構造の普及促進に際しての課題	·· 2–51

第3章 免震技術の現状評価

3. 1	概要 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3-1
3. 2	免震技術の現状と課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-1
3.3	免震技術の現状評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3–7
	3.3.1 免震建物の安全性評価	3–7
	3.3.2 応答スペクトル法	3-12
	3.3.3 擁壁衝突	3-16
	3.3.4 免震層の過大変位対策事例	3-22
	3.3.5 対津波設計	3–25
	3.3.6 免震システム	3–30
	3.3.7 エキスパンションジョイント、接合部、標準化・・・・・・	3-71
	3.3.8 居住性 ···································	3-76
	3.3.9 原子力関連施設	3–87
	3.3.10 実用化されているアクティブ制御免震建物の紹介	3-107
3.4	まとめ ・・・・・	3-111

第4章 高性能免震構造

4. 1	概要 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4-1
4. 2	パッシブ免震 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4–2
4.3	空気による浮揚免震システムの開発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4–8
	4.3.1 はじめに	4–8
	4.3.2 水平無周期3次元免震装置の構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4–8
	4.3.3 性能確認および加振実験	4-14
	4.3.4 試作評価と課題	4-17
	4.3.5 まとめ ・・・・・	4-18
4.4	アクティブ・セミアクティブ制御を用いた既往の研究・・・・・・・・・・・	4–20
	4.4.1 アクティブ制御の適用	4–20
	4.4.2 セミアクティブ制御の登場	4-21
4. 5	アクティブ・セミアクティブ制御についての課題・・・・・・・・・・・・	4–25
4.6	パッシブ・アクティブ併用免震の簡易設計法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4–28
	4.6.1 はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4–28
	4.6.2 制御対象モデル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4-28
	4.6.3 制御系の構成・・・・・	4–28

2	4. 6. 4	等価モ	デルの	構築							 	 	 	 4–29
2	4. 6. 5	必要制	御力ス	ペク	トル	と重	み	関数	の討	·算·	 	 	 	 4-31
2	4. 6. 6	簡易設	計法の	提案							 	 	 	 4-31
2	4. 6. 7	設計例									 	 	 	 4–32
2	4. 6. 8	まとめ									 	 • •	 	 4–35
4.7	まとめ										 	 	 	 4–37

第5章 普及型免震構造

5.1	概要 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	5–1
5. 2	国内外における建物事例調査と免震効果について	5-2
5.3	ローコスト免震技術の研究事例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-12
5.4	基礎すべり構法の紹介と低層建築物への適用について・・・・・・	5-22
	5.4.1 基礎すべり構法の概要について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-22
	5.4.2 10 階建て鉄筋コンクリート造建物の三次元振動台実験	5-24
	5.4.3 検討事例 -鉄骨造5階建て事務所ビル	5-38
5.5	まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-50

第6章 まとめ

6. 1	活動成果の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6–1
6. 2	今後の展望・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<u>3–2</u>